

# 津幡の空から

石川県学校生活協同組合

## 2021・6月号

石川県学校生活協創立 72 年目 (信頼・安心・安全・適正・平等・共働・貢献)

2021 年度 石川県新人採用教職員のみなさんへ

石川県学校生活協同組合への加入の御勧め

理事長 細野 祐治



今回は、石川県学校生活協同組合（これ以後は学生協と表示します）への加入の御勧めです。

この学生協は、1949 年に石川県内の小・中・高・特別支援学校等の教員・職員が創設した厚生・福祉組織です。組合員は、4 月末現在、15,099 名（退職者 5,450 名含む）組織率は 98%で、県内の学校関係者のほとんどの方が加入されている団体です。

創設された当時は、戦後間もないことでもあり、危険な製品や不安な食品が出回っており、安全で安心できる製品・食品を購入できる組織をつくろうと 7,000 名の先輩が立ち上がりました。そして、合成保存料不使用・合成着色料不使用・遺伝子組み換え食品不使用の食品を全国の仲間と開発し、今では当たり前前の食品・生活環境作りを担ってきました。

2019 年には 70 年周年を迎えましたが、食品の「安全・安心」を求める運動は継続しています。それは油断をすれば、すぐに危ない食品・製品が復活する恐れが現在でもあるからです。

一方、学校生協は、石川県教職員事務センターにも加入し、石川県内の教職員の校内引去り業務を請け負い、教職員の福利厚生になくてはならない重要な役目を担っています。

このような石川県学校生活協運動の新たな利用者としてまた新たな担い手として加入を御勧めします。私たちと一緒にこの運動を広めていきましょう。

**加入料は 5,000 円ですが、退職時に全額返金されます。待っています！**

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

### 『 アリストテレス 』 北本 豊

プラトンが六〇才の時にアカデミアに入学してきたのが、当時一七才のアリストテレスです。アリストテレスは、二〇年間、アカデミアで学習と研究を続け、最後には、先生として学生たちを教えるまでに学識を身に付けました。二〇年後にプラトンが八〇才で亡くなると、アリストテレスは、世界の情勢を学び、実地から真実を得ようと、放浪の旅に出ます。そして一二年間研修の旅を続けた後で、アテナイに戻ると、リュケイオンと言う名前の学校を開きました。この学校で、アリストテレスは、見る・聞く・味わう・触れると言った観察や調査・探査を重んじる、経験主義の手法で、自然学・数学・神学・実践学などの多様な学問を教えることになりました。リュケイオンの哲学者たちや学徒たちは、森の中や道を歩きながら思索を繰り返して、真理を追究したので、『逍遥派』と呼ばれています。プラトンは、真理は人や動物・物体の外にあると考えましたが、アリストテレスは、人や動物・物体の内部にあると考えたのです。手元にあるアリストテレス全集には、政治学・倫理学・詩学等と共に、気象学・自然学・天体論・動物誌と言った書籍が並び、アリストテレスの学識の広さ、探求する学問の多様さに驚かされます。動物に関する説明なども、詳細に記されていて、アリストテレスが、自然の中に飛び込んで、調査・探査を重ねていたと言う、実地探査による研究の姿が偲ばれます。プラトンの書籍には見られない広い研究内容です。

### 編集後記

あとは、サツマイモを植えるだけ、春の野菜づくり！  
春の野菜づくり、定植作業が終わりに近づきました。今春定植した野菜は、トマト（普通・ミニ）、茄子（黒・黒長・白）、胡瓜（普通・太・地這え）、パプリカ、ピーマン、万願寺唐辛子、カボチャ（ロロン）、里芋、山芋、ズッキーニ（緑・黄色）、ジャガイモ、インゲン豆、スティックブロッコリーです。これらの野菜をハウスと露地に3月20日から毎日黙々と定植し続けてきました。最後にサツマイモを植えて終わりです。これで一息ですが、これからは大きく無事育つように世話をしていきます。今の心配はキュウリに油虫が大発生して困っています。無農薬栽培ですから本当に大変です。また、時々報告します。（野菜づくりに忙しい道祐）